

AI班

- ・管理栄養士
(食事の内容・食形態)
- ・看護師
(食事の様子)
- ・言語聴覚士
(嚥下機能評価)
- ・歯科医師
(どのような治療をしてきたか？今の状態)

血糖が高い 糖尿病
運動習慣・食事内容

逆流性食道炎の既往
摂食嚥下機能

歯が痛く、食欲がない
体重の変化 (過去6か月、過去2週間)
現在の食事内容と食事摂取量の変化

面会不可による患者さんのストレス
完治は難しい
→うまくいかなかったときのことを考える
Living will
(どう生きたいか・延命措置?)

医師・看護師
(それぞれ患者さんの意見を聞く
→意見の共有)

家族と離れて、高齢者が1人暮らし

徳島花子さん

眠りが浅い
何時間寝ているのか
夜中に目が覚めることがあるか
いつから眠りが浅くなったのか
癌の痛み止めがない
具体的な痛みの程度
服薬状況 (前の病院の指示・守っていたか?)

・薬剤師
(薬の飲み合わせ)
・管理栄養士
(食事との飲み合わせ)

・医師
(専門用語を使わない←多職種にも伝わる説明)
・看護師
(入院中に患者さんから意見を聞く)

非小細胞肺癌 多臓器への癌の転移
医者の意向 (治療の方向性)

臨床検査技師・医師
(多臓器のがんの転移)

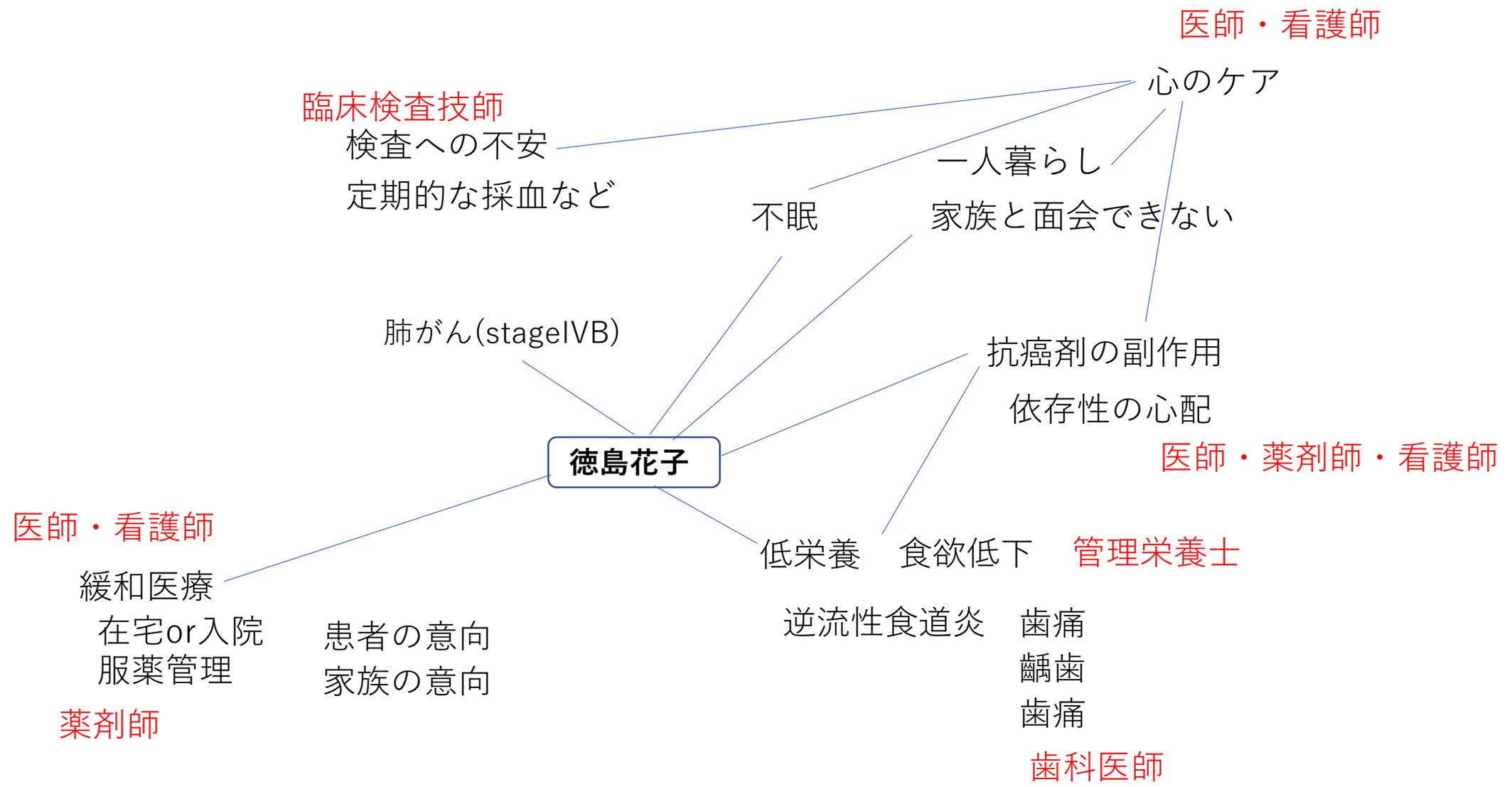
医師が他職種と話し合っている

抗癌剤の副作用 栄養不良が予測される
現在の食事内容と食事摂取量の変化 管理栄養士

治療に対する本人、家族の理解度
患者の理解度
患者さんの病気の理解不足
説明時の内容 (専門用語などを使ってしまっていたのではないか)
どう暮らしていきたいか、などの希望

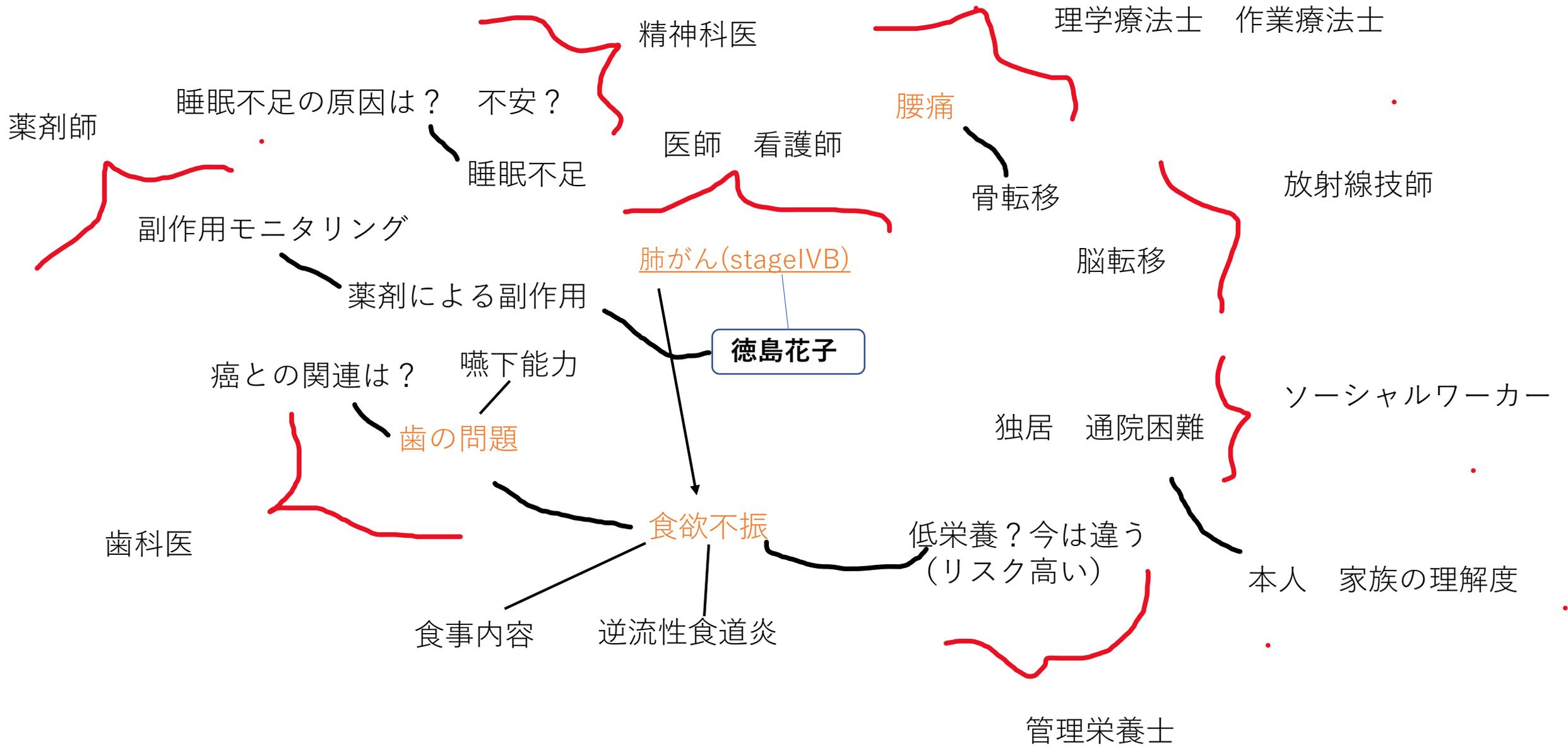
プロブレマッピング

A2班



プロブレムマッピング

A3班



プロブレムマッピング

A5班

患者・家族の希望

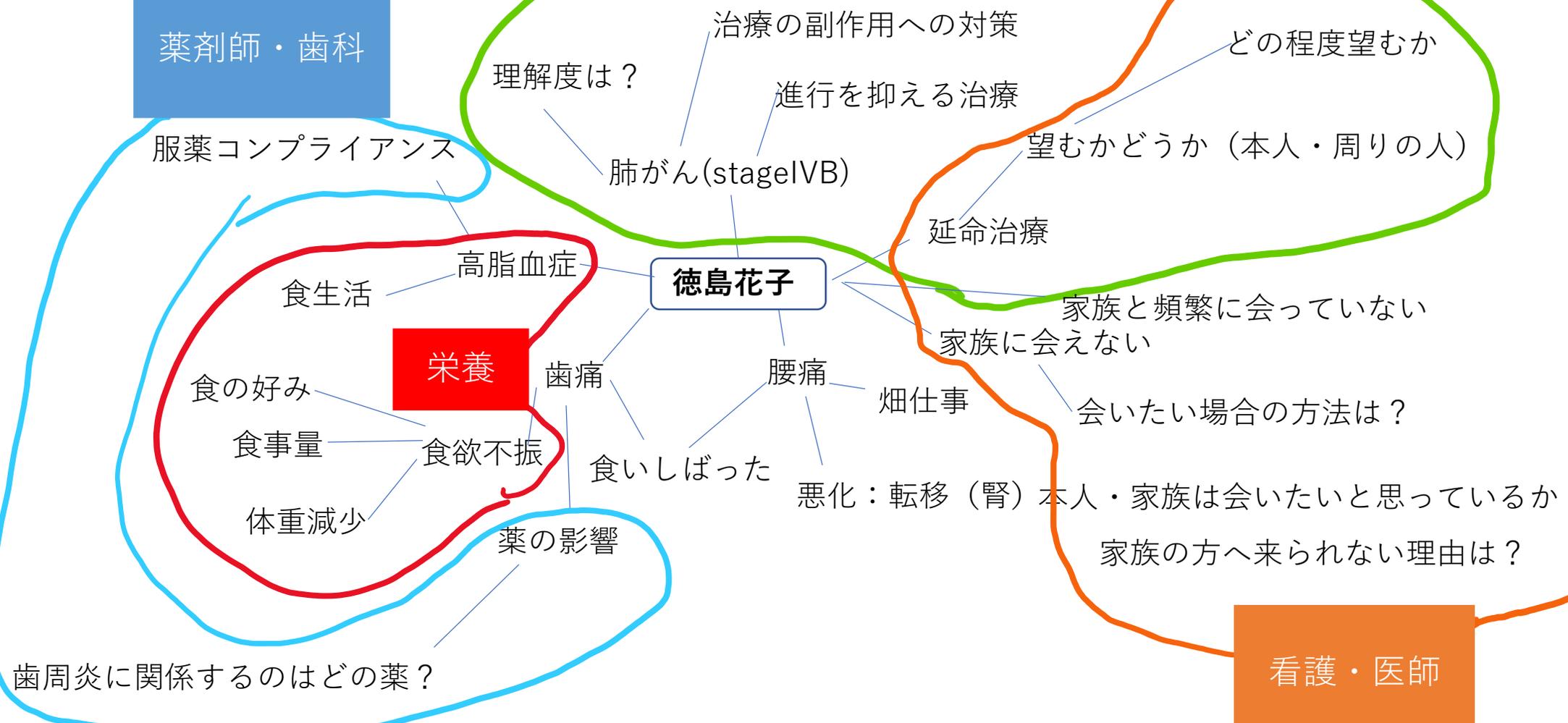
医師

薬剤師・歯科

徳島花子

栄養

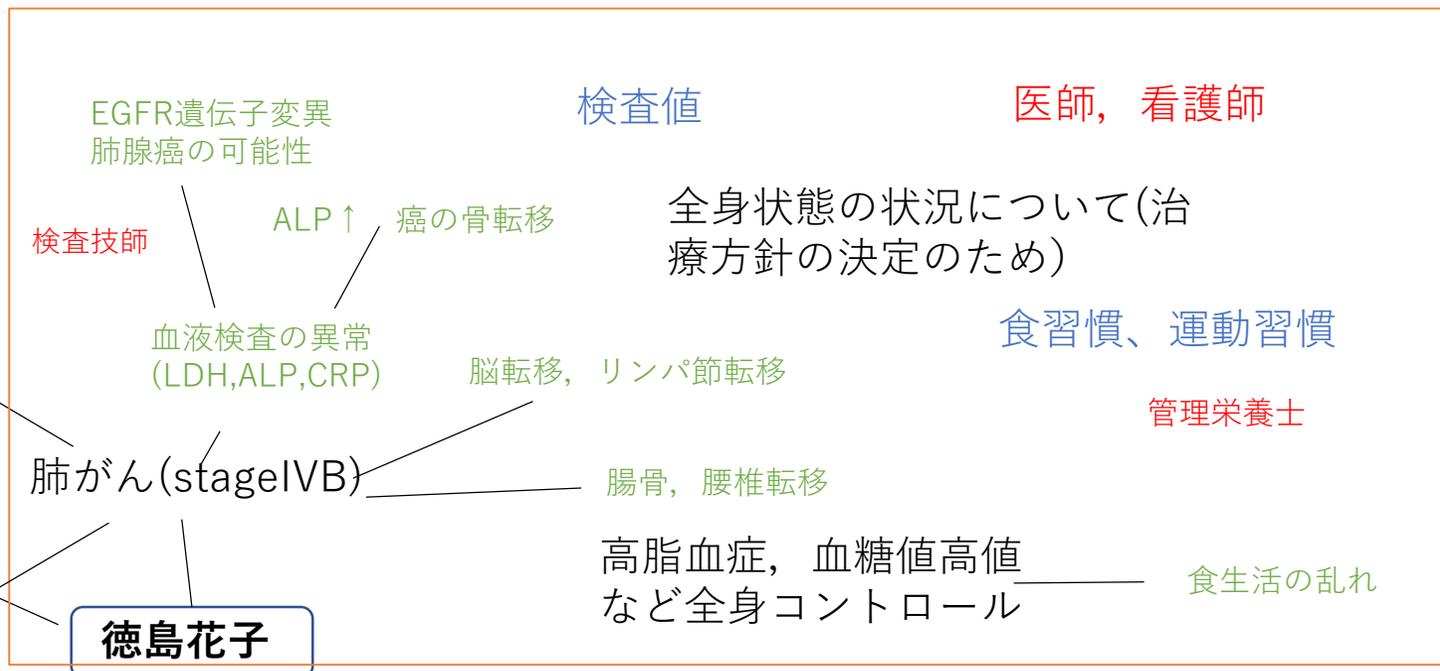
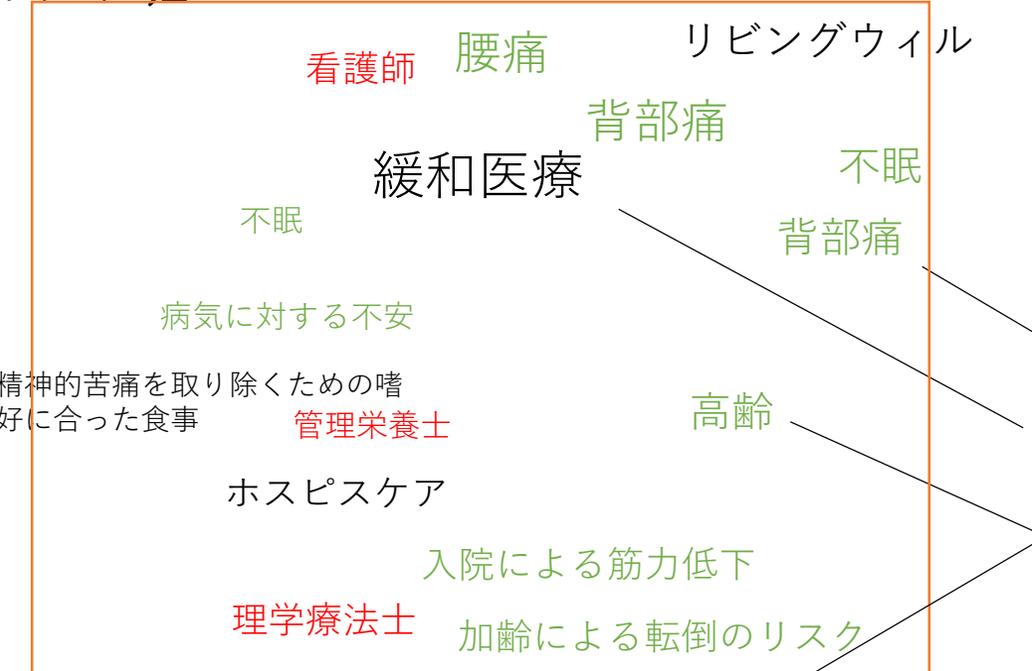
看護・医師



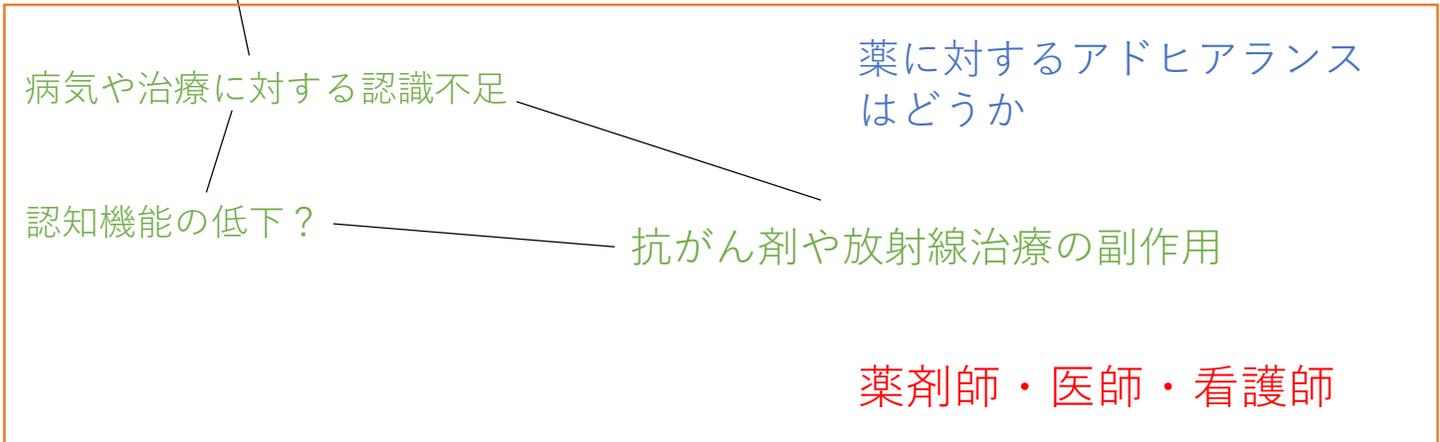
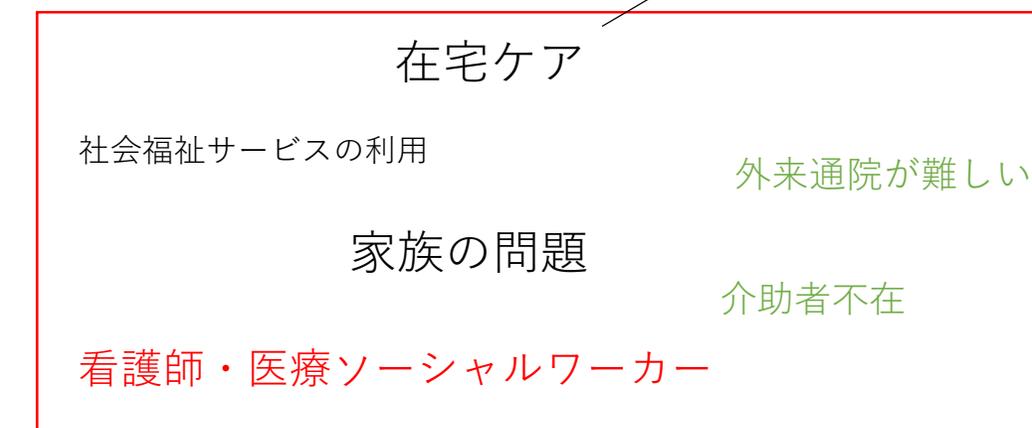
プロブレムマッピング

がん治療に関連

A-7班



退院後の生活について



徳島花子

当日作業

プロブレマッピング

少量頻回食, 味覚異常に合わせた食事

A8班

感染対策指導

白血球数減少(易感染状態)

血小板減少(出血リスク)

赤血球数減少(貧血)

嘔吐 悪心

制吐剤

テレビ電話

脱水・電解質異常

腫瘍随伴症候群

抗がん剤の副作用

併用薬と抗がん剤の相互作用

鎮痛薬
リハビリ

転移

背部痛
腰痛

肺がん(stage IVB)

ゼリー状などの栄養補助食品

面会禁止のストレス
ストレス

経口摂取量の減少

経腸栄養の可能性

語り話し

加齢

徳島花子

不眠(中途覚醒)

肝機能低下

脂質制限

高脂血症

辺縁性歯周炎

飲酒・タンパク制限

眠剤の提案

歯痛

治療費

保険制度

血糖コントロール

食欲不振

食事補助

退院後の生活

訪問看護の提案

薬学系
栄養系
看護系
医科系

スタチン系(ロスバスタチン)の内服

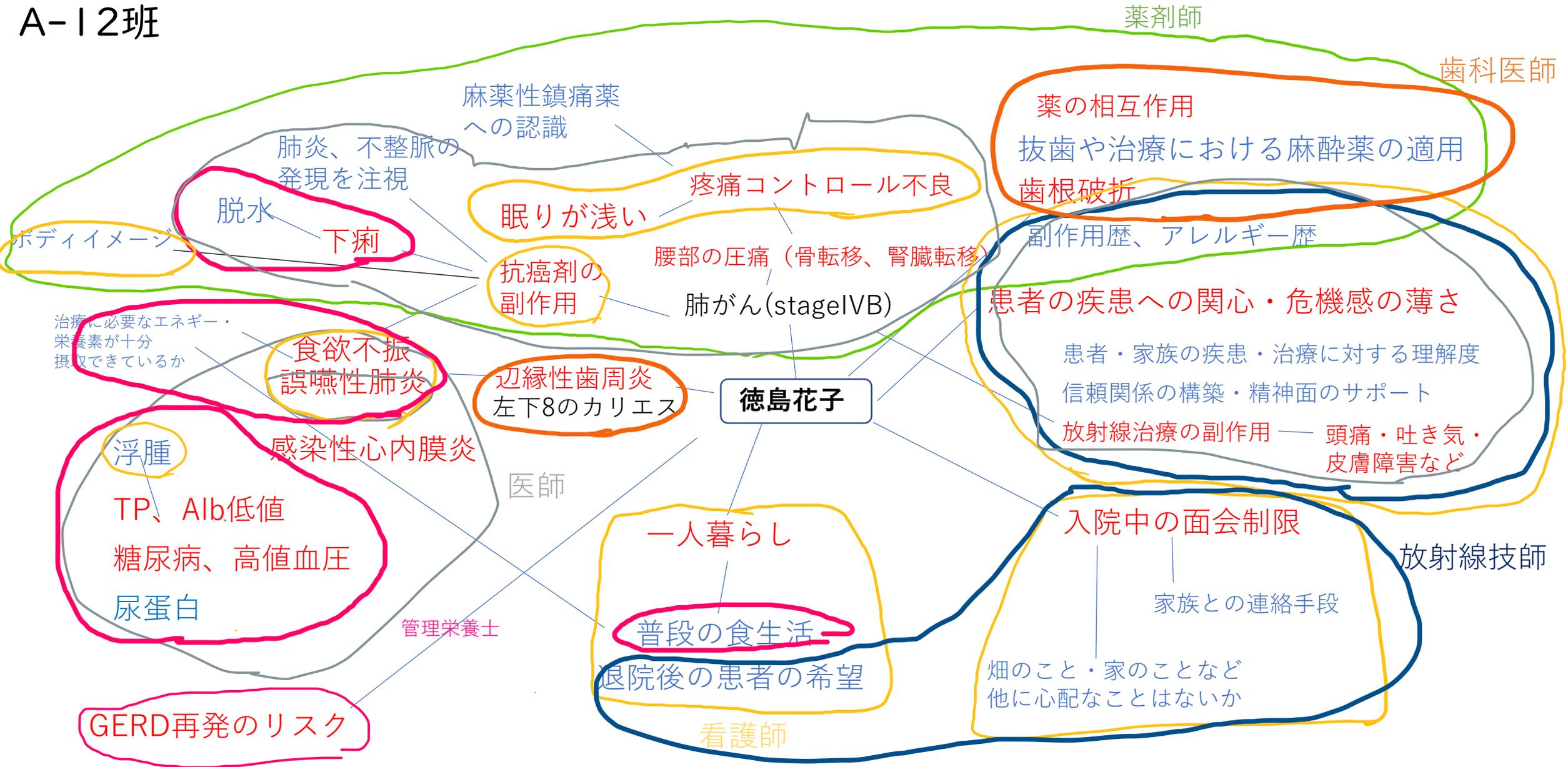
患者さんがしっかりと病状把握できていない

分かりやすい説明

日常生活(身の回りのこと)

プロブレムマッピング

A-12班



プロブレムマッピング

A-13班

徳島花子

肺がん(stage IVB)

脂質の少ない食事,
一回の食事量を減らす
体重減少に注意 **医科栄養**

30~35kcal/kg
食塩摂取量は6g未満
手軽な栄養補助食品
食べやすく消化の良いもの, サッパ
リ系
経腸栄養の可能性もある

血糖値, 血圧高い→食事制限?
ALP3高い→骨に異常 **検査**

患者さんの希望を叶える
退院後の訪問看護等のサポート
疾患へのより詳しい説明 **看護**

患者さんへの放射線治療の
説明・理解 **放射**

副作用として疲労感, 食欲不振

医療保険によって訪問看護のシステムが違
うのでその確認
緩和ケア外来の利用
患者本人・家族の不安や思いを傾聴する
臨床心理士・看護師

近くの病院との連携
通院方法の確認
ソーシャルワーカー

軽い運動は可能と伝える
作業療法士 + 患者自身

完治が厳しいと予想されるので,
終末期医療, 延命治療等の説明
医師

リビングウィルの確認・家族への説明
治療薬の副作用に注意 (特に肝臓)
副作用への支持療法があることの説明
※間質肺炎の恐れのため定期的な検査
骨髄抑制あるため感染症に注意
QT延長の恐れのため定期的な検査

治療後の生活の希望
生活環境の改善 (家の間取り等)
ソーシャルワーカー

プロブレムマッピング

薬剤師 (医師・歯科医師)

A-14班

医師

栄養士

食の嗜好
低栄養 ← 食欲不振
食塩制限

脳放射線の副作用
転移先からの疾患 (小脳転移による運動失調)
悪液質
抗がん剤副作用 (間質性肺炎)
肺がん(stage IVB)

胆汁うっ滞、糖尿病疑い
腰痛
持参薬服薬継続するか
糖尿病治療を開始するか
薬の相互作用、副作用の出現
服薬管理は可能か
疼痛の程度

歯科医師

歯痛
下顎左側6番 根尖病変 下顎左側6番近心根破折
上顎左側3番 根尖病変

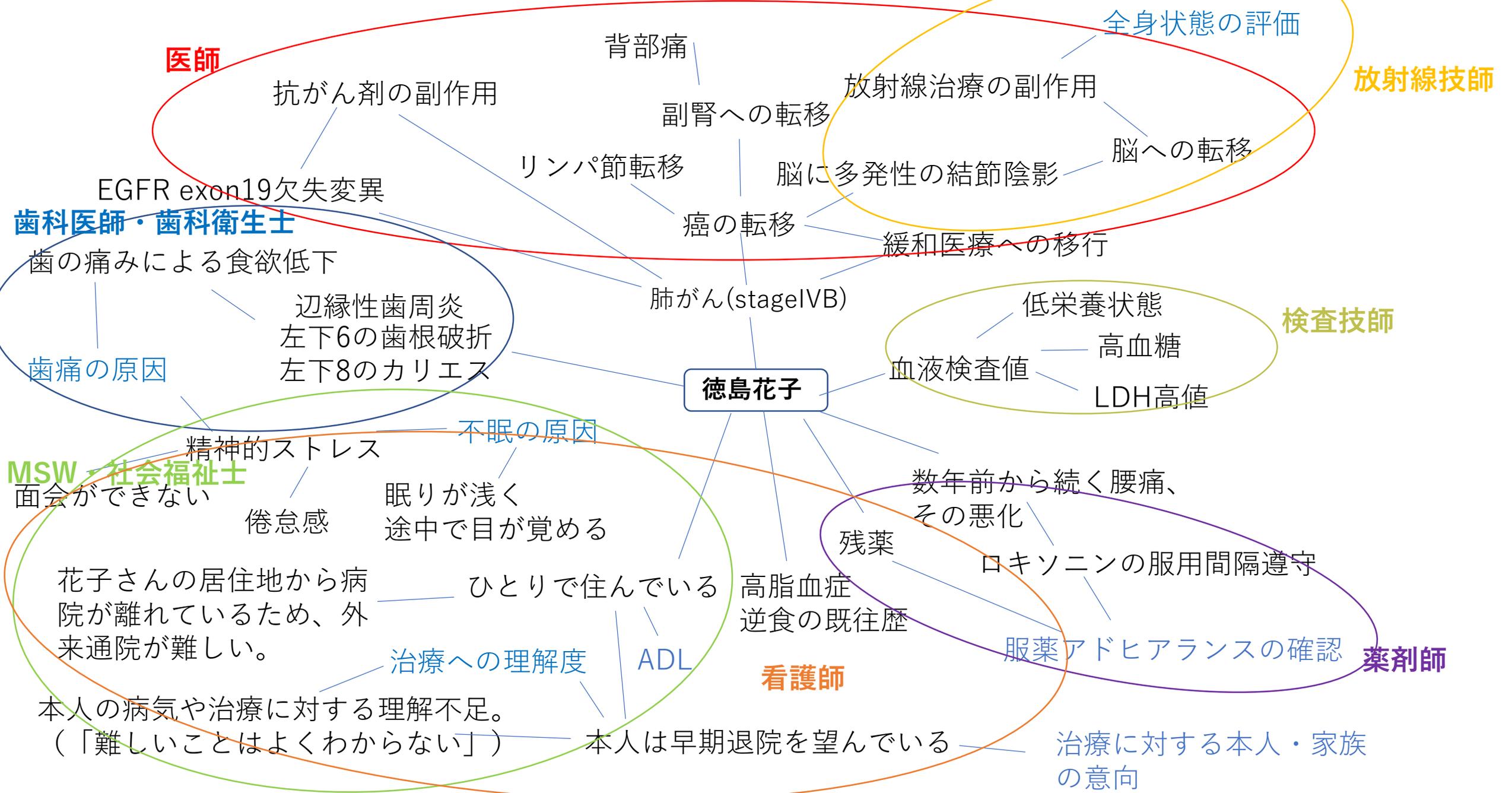
徳島花子

本人の治療希望 緩和ケアの希望について
本人の今後の生活への展望
家族の本人に対する療養希望 医療費
家族との同居などサポートの有無
患者の家族構成 抗がん剤への理解度 外来通院は可能か
アドヒアランスが悪い 不眠傾向
治療に関する説明の不十分 不眠治療をするか

認知機能の低下の有無 (がん転移や歯科疾患による低下の可能性)
今後同様の日常生活が送れるか

医療関係者全般(看護師中心)

プロブレママッピング



プロブレムマッピング

A-17班

治療の継続, 緩和ケア

痛みの部位・程度

家族が介護に参加できるのかどうか

家族間のコミュニケーション不足

患者とご家族の思いの相違

EGFR変異陽性の腺癌

肺がん(stage IVB)

徳島花子

新たに追加された抗がん剤について、わかりやすく服薬指導

患者本人の治療参加意欲が低い

自身の病気についての理解不足

睡眠

高脂血症
高値血圧
高血糖
への介入

治療による副作用

抗がん剤導入後の血液・心電図・電解質検査による副作用予防

放射線治療について

血糖値のコントロール

歯痛

食欲が落ちている

逆流性食道炎

生活習慣

どのような食事を
ををするのが
望ましいか

仕事(畑仕事)に戻りたいと
考えている

畑仕事復帰に向けた治療の目標を患者と立てる

不眠がどの程度生活に影響しているか(昼間の生活に支障がないか) → 薬物療法

薬

薬

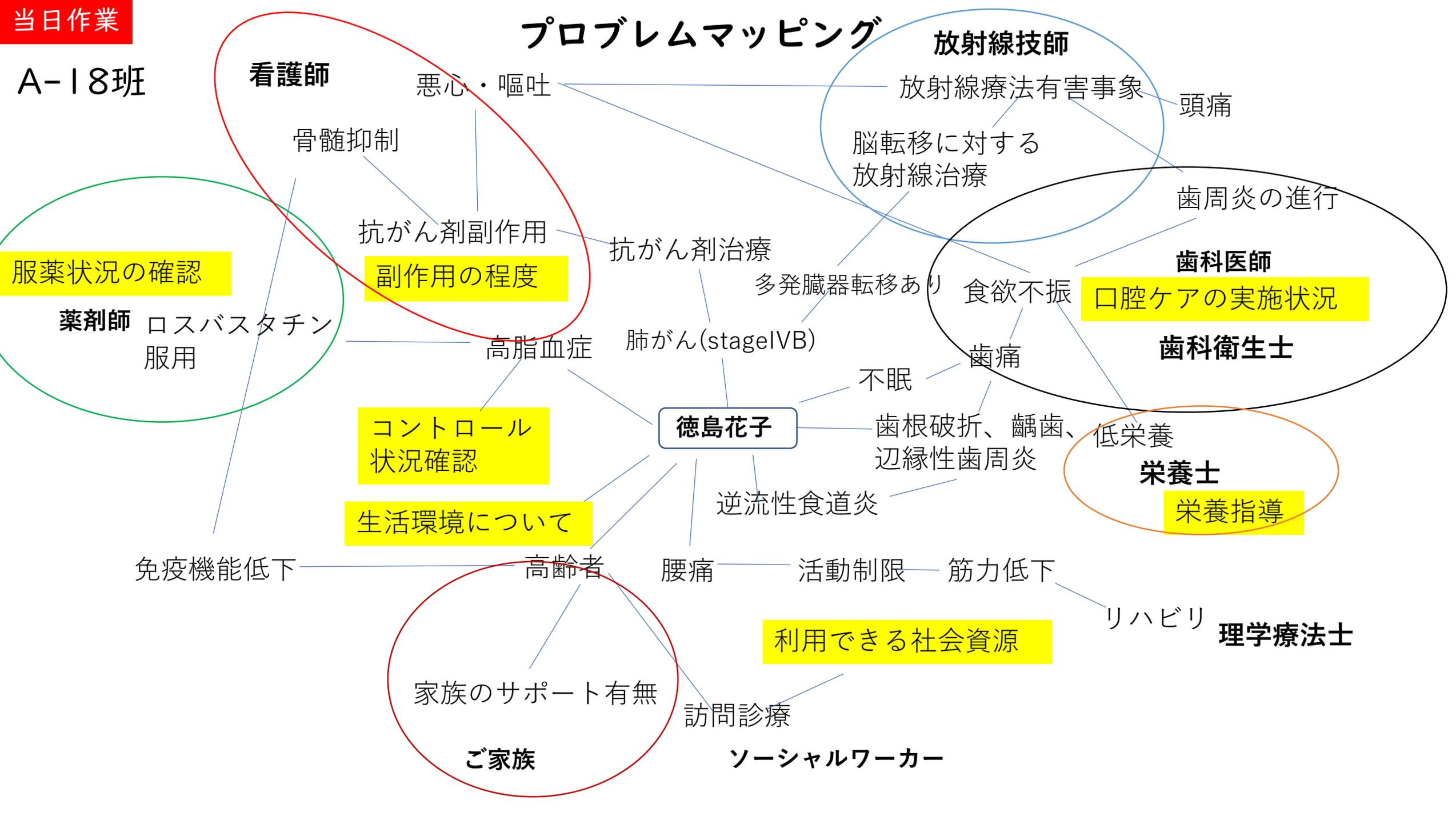
医

薬

生

A-18班

プロブレムマッピング



プロブレムマッピング

A-19班

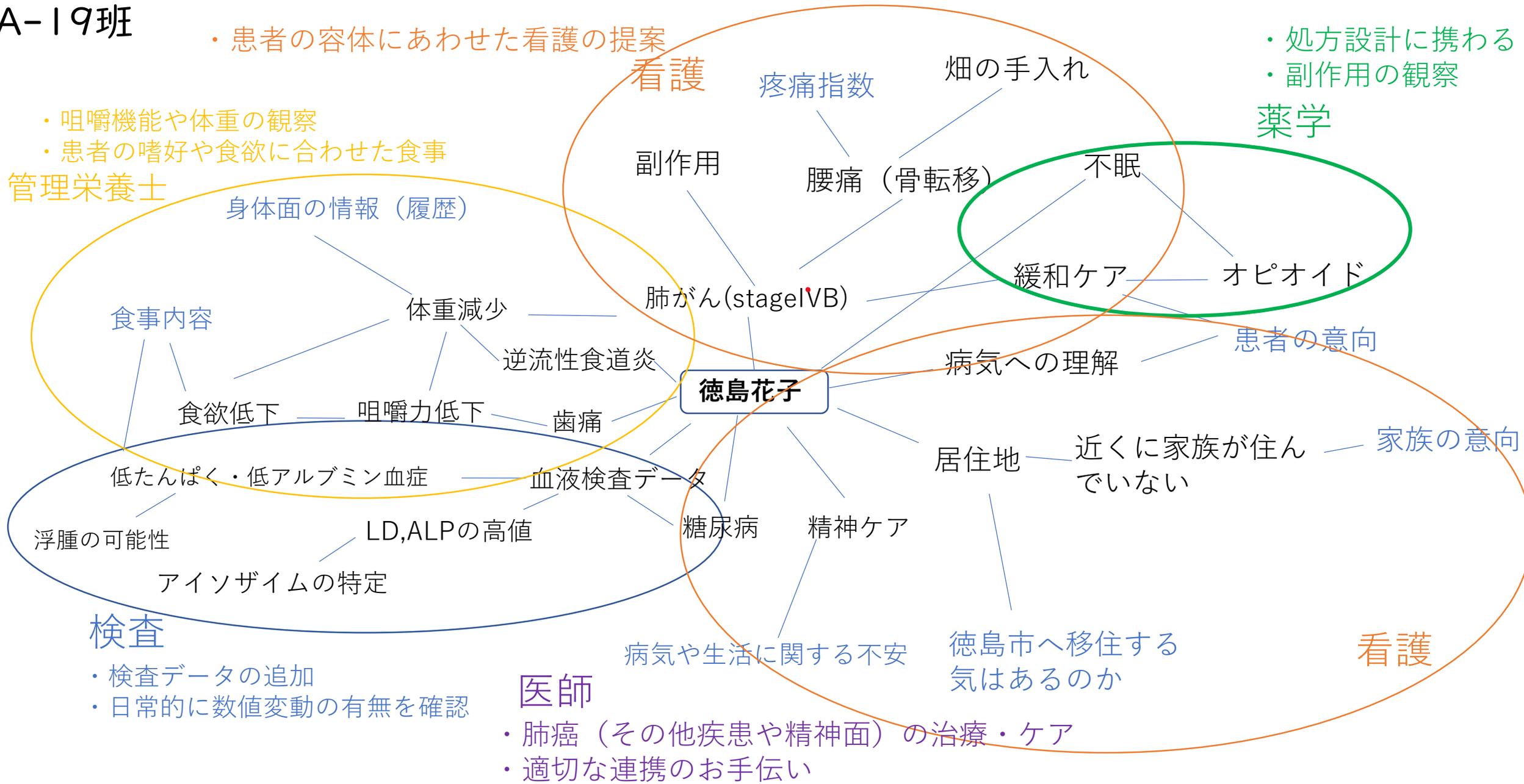
・患者の容体にあわせた看護の提案

・処方設計に携わる
・副作用の観察

・咀嚼機能や体重の観察
・患者の嗜好や食欲に合わせた食事

管理栄養士

薬学



A-21班

看護師

患者の不安の受けとめ・傾聴
睡眠時の環境整備

プロブレマッピング

看護師

- ・清潔管理(感染の防止)
- ・疼痛コントロール
(ベッド環境の整備、安楽な体制の保持)

※気分の落ち込み

中途覚醒あり、
眠りが浅い

体力・免疫力の低下

易感染状態

※呼吸苦

※脱水

患者のアドヒアランス

血糖コントロール不良

- ・HbA1c(NGSP)6.7%
- ・血糖129mg/dl
- ・Alb3.4g/dl
- ・TP6.9g/dl

※下痢

肝機能障害の出現

現在 ALT26U/L
AST30U/L

放射線治療の副作用で頭痛、吐き気、脱毛、貧血、皮膚障害

放射線治療による疼痛緩和、腫瘍拡大防止

高カルシウム血症

脳転移

骨転移

※骨折

オシメルチニブ内服

肺がん(stageIVB)

腰痛・背部痛
(NRS 6)

看護師が把握
痛みの性状や起こる
タイミングなど

呼吸苦の有無

徳島花子

CRP3.70 mg/dl

放射線治療による口腔粘膜炎

専門的口腔ケアによる症状の緩和 (歯科衛生士)

家族の希望

三好での支援体制

本人の希望

- ・入院or外来通院
- ・退院後の生活(1人暮らし継続する?)
三好にある機関との連絡調整
(社会福祉士)

息子との意見の違い

ロスバスタチン

逆流性食道炎の既往

最近の風邪や胃腸炎の感染の有無

食欲不振の増強

左下6の歯根破折

左下8のカリエス

辺縁性歯周炎

治療に関する理解度

疾患に関する理解度

高脂血症

これまでの食生活と喫煙歴、運動習慣

内視鏡検査

歯科

- 抜歯
- 疼痛抑制
- 義歯作成

アモキシシリン

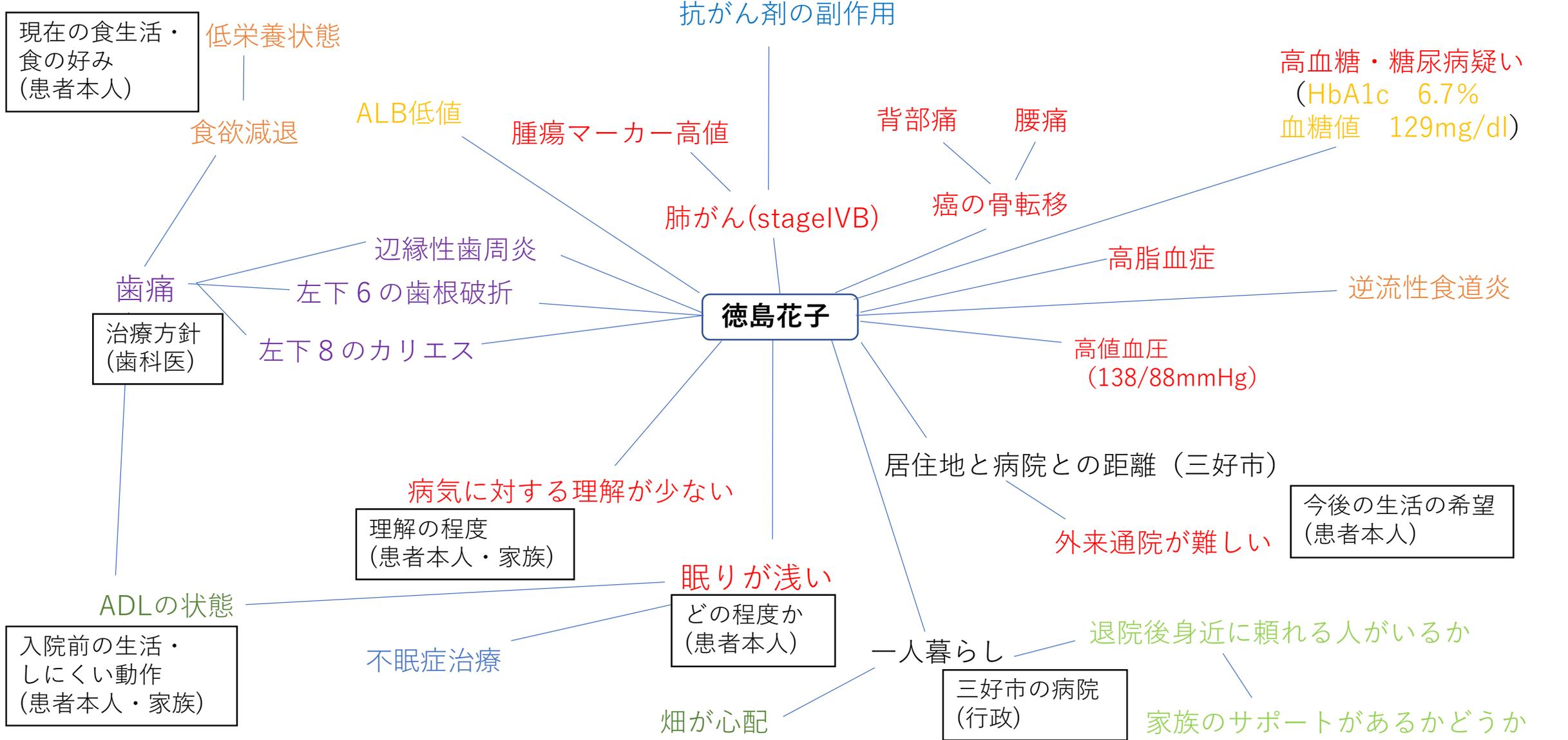
ロキソプロフェン
Na水和物

医師

- ・肺がんの治療
- ・治療により発生した疾患への対応
- ・逆流性食道炎の既往から食道がんなどが発生していないかのフォローアップ
- ・高脂血症がリスクとされる疾患のスクリーニング

プロブレムマッピング

- 医師
- 薬剤師
- 看護師
- 歯科医
- ソーシャルワーカー
- 検査技師
- 管理栄養士



今後の生活の希望 (患者本人)

どの程度か (患者本人)

三好市の病院 (行政)

治療方針 (歯科医)

現在の食生活・食の好み (患者本人)

入院前の生活・しにくい動作 (患者本人・家族)

A23班

徳島花子

放射線治療

頭痛、吐き気
疲労感
食欲不振

放射線技師

口腔粘膜炎 (今後)

副作用

通院を希望
→お家の近くの病院探してみる

多剤併用

疾患・治療への低い理解度

肺がん(stage IVB)

脳、肺内、骨、副腎に転移

腰痛

完治が厳しいため
終末期医療
緩和ケア
在宅医療
退院後訪問看護などのサポート

・日中の活動量

医師、看護師

活動量低下

治療費

医療保険について調べる

訪問看護するにあたって
間取りについて調べる
患者さんの自宅と周囲環境について調べる

睡眠導入剤

日中の運動量を上げる

不眠

中途覚醒

・不眠の原因

高脂血症

生活習慣、加齢

糖尿病

GERD

・現在の食生活

管理栄養士

病状を悪化させないために、
炭水化物制限食や脂質制限食を提供する
栄養教育を行う

食欲低下

栄養状態悪化

歯痛

左下8 う蝕

辺縁性歯周炎

左下6 破折に伴う歯槽骨吸収

歯科

「6」「8」抜歯または
終末期医療の場合保存的処置、補綴物除去
抗菌薬・鎮痛薬投与
プラークコントロール

・詳しい生活状況

ひとり暮らし

外来通院治療困難

患者・家族に対し
今後の治療への希望を傾聴

・観血的処置は可能か
・患者さんのセルフケア能力

A24班

プロブレムマッピング

徳島花子

ケア

終末医療
緩和ケア

医師
本人
医療ソーシャルワーカー
看護師

末期肺癌の平均入院期間
(社会復帰の目処を立て、退
院後の支援も考える)
積極的な治療を希望するか
疼痛コントロール

入院中の生活

面会できない
医療に対する信頼
不安
疾病・治療に対する本人の理解

家族
本人
医師
心理士
看護師

化学・放射線療法(副作用等)に
伴う患者さんの心理的負担
患者さんと家族の疾患、治
療に対する理解

患者さんと家族の疾患、治療に対する
理解

腰痛 高脂血症
逆流性食道炎
遠隔転移あり(脳,
肺, 骨, 副腎,
virchowリンパ節)
肺がん(stageIVB)

医師

疾患

歯科

歯科医師・
歯科衛生士
管理栄養士

歯痛による軽度
の食欲不振
歯周病 齲蝕、歯牙破折

糖尿病

観血的処置ができるか
感染リスク状態

皮膚障害などの急性期障害
による身体的負担
経済状況

放射線治療

放射線技師

脱毛に伴う
ボディイメージ混乱
放射線治療の副作用

高額療養費 感染リスク状態

タグリッソの副作用で
間質性肺疾患

肺がんの症状や
副作用に伴う 服薬管理
安楽障害

薬剤師
看護師

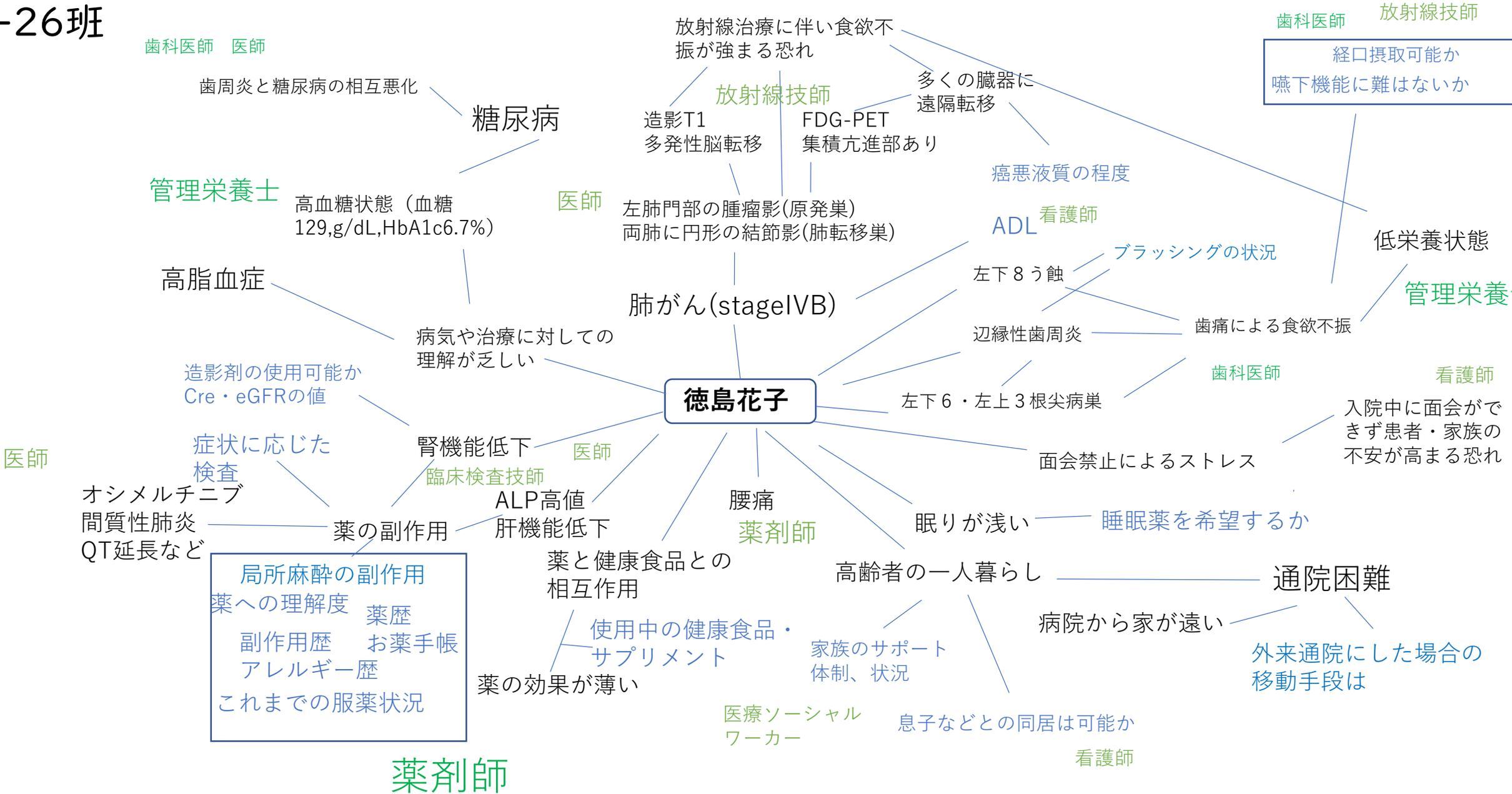
化学療法

経済状況
副作用に関する知識
家族の助け

プロブレムマッピング

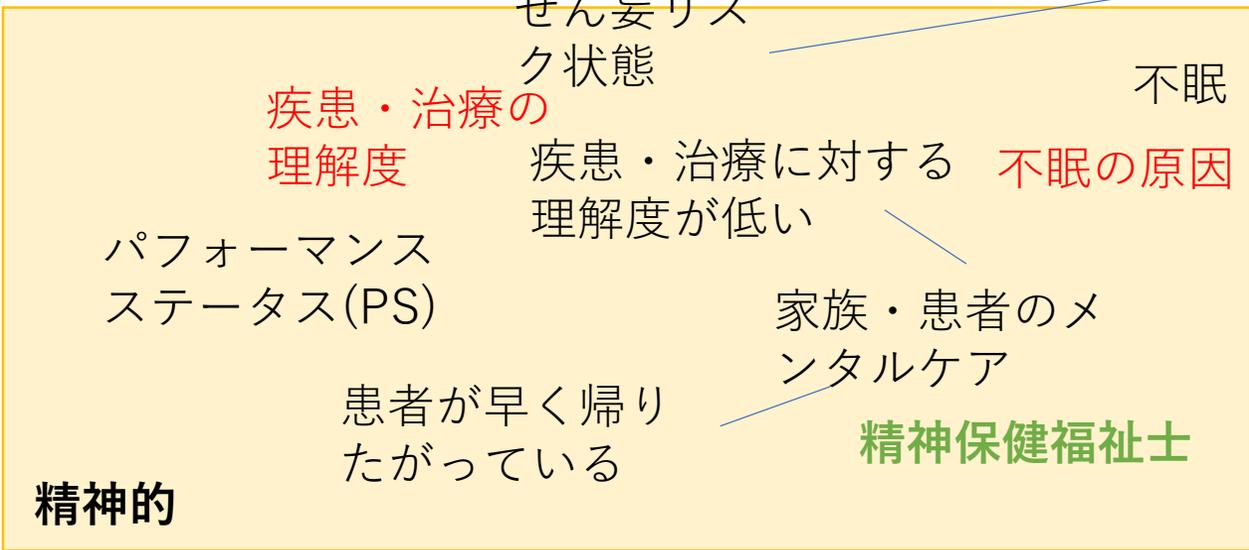
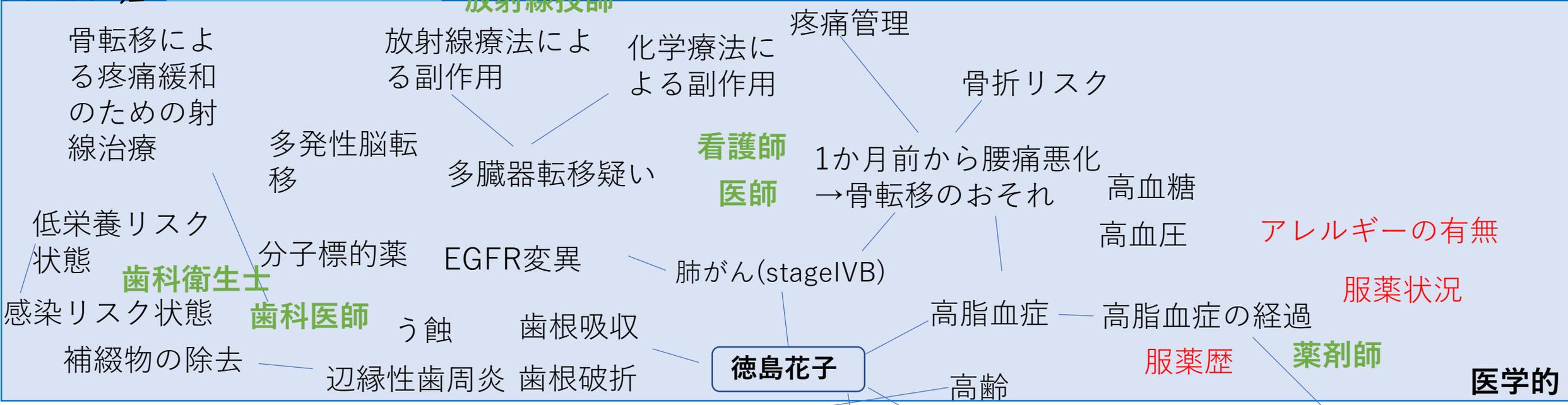


プロブレムマッピング



プロブレムマッピング

A-27班 放射線治療の有無



プロブレマッピング

A29班 (← 班番号を記入してください)

徳島花子

医学科領域
 他領域から期待 (医学科)
 情報伝達のしやすい状況
 目的の明確な指示
 服薬状況の確認(患者さんへの対応)
 治療のタイミング

腰部の圧痛

不眠の原因
痛みによる不眠

転移 (全身)

歯科領域
 口腔内清掃不良

他領域から期待 (検査)
 情報伝達が容易に行える環境

放射線領域

放射線治療による副作用等 (頭痛, 嘔気)

抗がん剤の副作用等(口内炎、下痢、皮膚炎)

他領域から期待 (薬学)
 情報の伝達ができる関係
 飲み合わせなどについて
 食べ物と副作用について
 歯科治療に使える抗菌薬の情報

行動の制限

急な容態変化への対応

肺がん(stageIVB)

薬のアレルギーの有無

理学療法

近くの大病院

一人暮らし

薬学領域

使用可能な抗菌薬

社会保障サービス
 介護など

入院時の面会制限

歯科領域

歯痛

う蝕

観血的処置

病気に関する理解度

患者, 家族の不安

嚥下能力

辺縁性歯周炎

歯根破折

看護領域

誤嚥性肺炎

栄養学領域

食事困難

低栄養

他領域から期待 (歯科)
 口腔の状況からの予防医学
 情報伝達できる関係性
 セルフケアのための指導
 噛む力などの情報

予後への不安

睡眠障害 (中途覚醒)

他領域から期待 (栄養)
 食事療法でのアプローチ
 栄養指導
 栄養管理

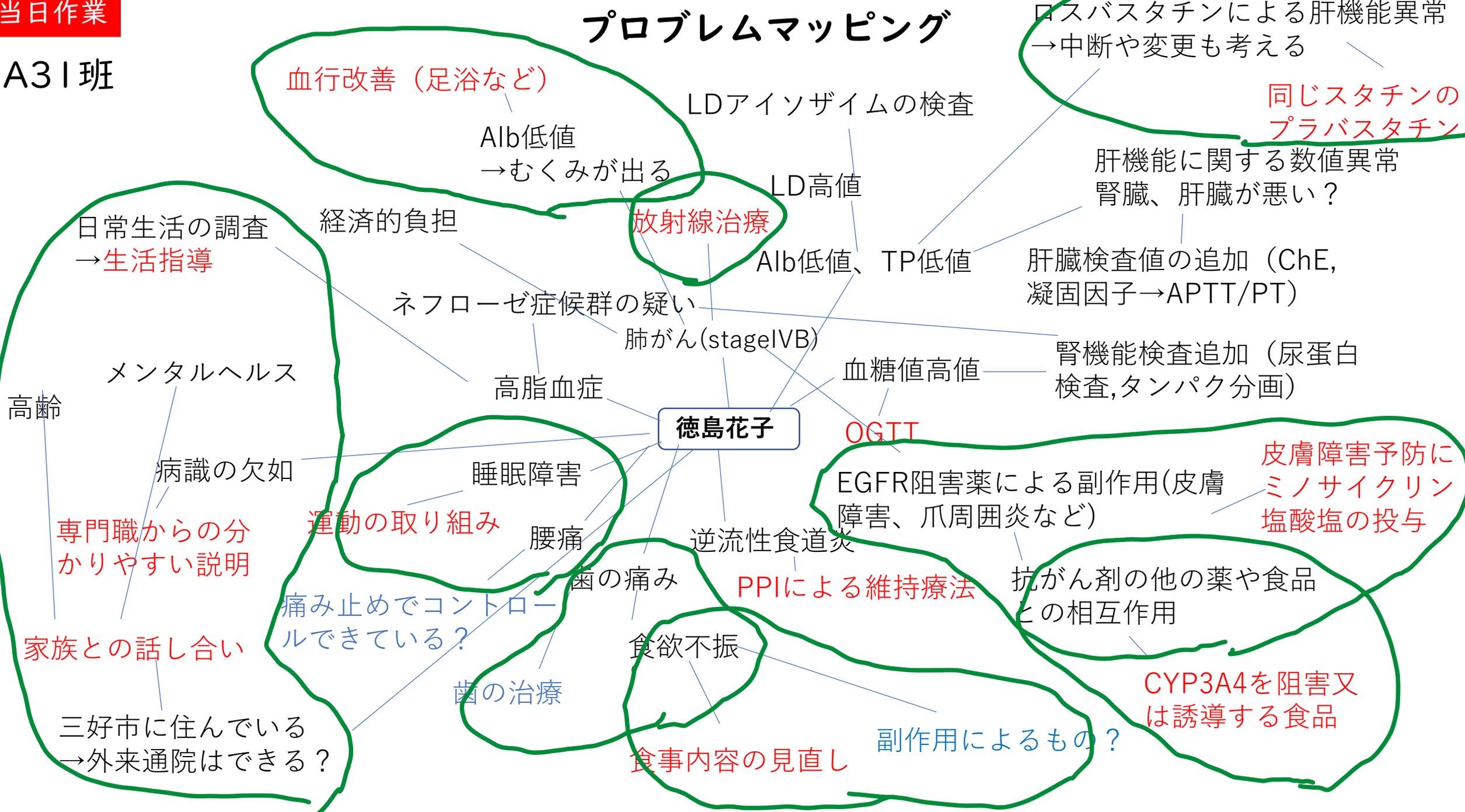
感染リスク

他の病気

他領域から期待 (看護)
 患者さんから近い状況での情報
 患者さんとの良好な関係性
 患者さん状態や作業の補助
 食事の状態

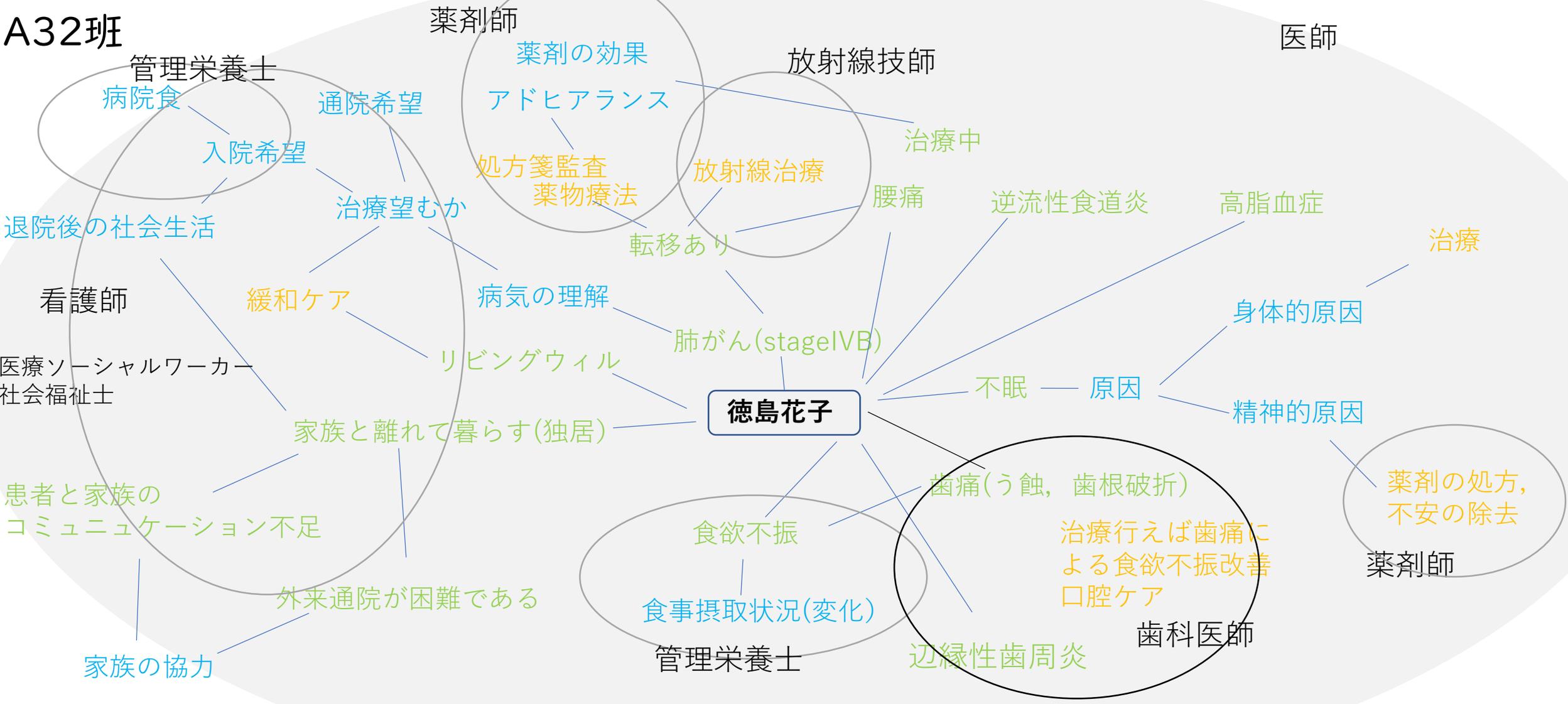
A31班

プロブレムマッピング



プロブレムマッピング

A32班



プロブレムマッピング

A33班

食欲不振による栄養状態

パノラマX線画像、PPD、BOD
触診、視診

低栄養

体力低下

アレルギーの有無 (薬など)

抗がん剤・放射線治療の副作用による
消化管障害 (悪心・嘔吐、下痢) の出現
免疫力の低下
食欲不振増強の可能性

1日のアルコール摂取量

逆流性食道炎の既往
高脂血症の既往
胆汁の流れが悪い可能性 (肝機能低下)
血糖129mg/dL
HbA1c (NGSP)6.7%

- 辺縁性歯周炎
- ┌8 C
- ┌6 近心根破折
- └3 根尖病変
- ┌6 根尖病変

歯痛

食欲不振

眠りが浅く、途中で目が覚める

腰部に圧痛 (NRS6)

畑仕事の内容

ADL

徳島花子

肺がん(stageIVB)

薬を確実に服用していたか

インフォームドコンセント

患者の病気に対する関心の低さ (Sデータより)

面会制限により患者、家族の不安が強まるおそれ

治療に対して受け身

治療や病気に対する理解度

一人暮らしで家が遠い
外来通院治療が難しい

退院後、身近に頼れる人がいない

肺内転移の疑い 副腎転移の疑い
腰椎転移の疑い 腸骨転移の疑い
縦隔リンパ節転移の疑い
左鎖骨上リンパ節転移の疑い

交通手段、近隣住民との交流状態

徳島さんの希望する治療方針